

インフルエンザの流行 みんなで守ろう受診のマナー

予防が第一、人ごみ避けて、咳エチケット



- 日頃から手洗い・うがいを十分に行いましょう。
- 咳、くしゃみの際は、ティッシュ等で口と鼻をおおい、他の人から顔をそらしましょう。
- 熱、咳、くしゃみ等の症状のある人は、必ずマスクをつけましょう。
- 咳やくしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗いましょう。
- 鼻水・たんを含んだティッシュは、すぐにごみ箱へ捨てましょう。

「変だな…」
と思ったら

かかりつけの
お医者さん
に電話相談

まずは、
ご相談
ください。



- 発熱などの際は、まずかかりつけのお医者さんや近くの診療所等へ相談しましょう。
- 受診の際は、慌てずに、まず、診療所等へ電話をかけ、体温等の症状を伝えて、マスクをつけてお出かけください。重症になる方はごく一部の方です。

夜間・日曜・祝日の診療は、重症の方が優先！

発熱などで多くの方が、夜間や休日に大きな病院を受診すると、時間もかかり、外来での感染が広がる危険性もあります。

本当に緊急の時のために、近くの夜間や休日に受診できる医療機関を確認しておきましょう。

今、救急患者を受け入れている病院の医師不足は、深刻です。休日・夜間の救急患者の増加などによる過酷な勤務状況から、病院の勤務医が減少してしまい、重症入院患者の治療にも支障をきたしています。

地域の医療を守るためにも、皆様のご協力をお願いします。

